

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	和光樹林公園及び新座緑道
指定管理者	和光樹林公園パートナーズ
評価対象年度	令和6年度
施設所管課所	大宮公園事務所

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の平等な都市公園の利用の確保	平等利用の確保	A	定められた供用日、供用時間で運営。変更を要する際には休止承認願を提出し、HP看板等で周知を行った
	利用料金の適切・公平な徴収	A	利用料金を公園管理事務所での掲示、HPIに掲載するなど周知を図り、適正に徴収した
	苦情・要望等への適切な対応	A	・アンケートを実施し、利用者ニーズの収集に努めた ・利用者の意見をスタッフ全員で共有しサービス向上を図った。特に苦情については迅速に初期対応を行った ・利用者マナー向上のためのキャンペーン実施、粘り強い利用者指導を行い、利用者間トラブル防止に努めた
関係する法令等を遵守した適正な都市公園の運営	法令等の遵守	A	・予め定めた禁止行為に基づき適切な利用者指導を実施 ・禁止行為を含む公園のルールは掲示板、HPIに掲載して周知を図った。日々の巡回時に違反者に指導を行った。
	適切な各種手続	A	・基本協定に定められた申請、報告等は適正に行った。 ・園内に禁煙の掲示を行い、喫煙者に指導を行い、受動喫煙防止に努めた。
都市公園の設置目的を効果的に達成した効率的運営	管理目標の達成	A	管理目標4項目。すべて目標達成した。 ①花き植付本数2400本以上②遊具貸出サービス580個以上③イベント収入280千円以上④啓発用ごみ袋配布280枚以上
	事業の実施	A	・事業計画どおり事業を実施 ・地域連携活動や近隣施設との連携イベントを積極的に実施
	安全性の確保	A	・大雨等に備えた定期的な排水溝清掃実施 ・駐車場白線の引き直し等、設備が安全に使用するための必要な修繕 ・スズメバチ誘引トラップによるスズメバチの巣づくり抑制、迅速な巣の除去による被害防止
	防災等適切な管理の履行	A	災害等発生時の対応研修、マニュアルに沿って総合防災訓練を実施した。また、防災設備稼働研修においては、地元自治体危機管理部署、園内にある体育館の参加もあり、災害時の連携強化を図った。
指定管理業務を行う経営基盤	収支の適正な管理	A	指定管理業務以外への支出なし。会計は独立した収支管理を行った。
	事業計画との整合性	A	適正に会計書類を整備するとともに必要な保険に加入した
その他	個人情報の適切な管理	A	個人情報保護マニュアルに基づき、個人情報取得の際には利用目的、利用範囲を明確にし、利用後は速やかに処分した
	県内中小企業及び環境への配慮	A	・特殊技術・材料を必要とするもの以外の修繕工事は県内中小企業へ発注 ・伐採材、剪定材は園内でチップ化して再利用した ・農薬等は未使用
総合評価		A	平日休日を問わず来園者も多く、ニーズも多様。そのニーズや植生に合わせて敷地をゾーニングして管理運営を行った。各種イベント開催、地域連携企画を実施し、満足度調査アンケートでは5段階中4.7ポイントと高評価。

特記事項	特に評価すべき点	・立ち枯れ樹木の伐採を行い、伐採後の植生回復に取り組んでいる。ゾーニングを行い利用状況や植生に応じた丁寧な管理を行っている。 ・近隣施設、地域ボランティア団体、近隣学校等と共催でイベントを実施し、地域連携に努めている。
	次年度に向けて改善が望まれる点	・植生回復には時間を要するため、今後も継続的に植生管理を行う ・設備等の経年劣化が見られるので、適切な保守管理により長寿命化を図る